

佐井村公報

1965

No 25

師走に咲いた愛の花

佐井小学校六年一組

手紙にそえて 四千二百三十七円

あと幾日となくクリスマスもおしせまってきましたが、わたし達のクラスで学級会をひらいたところ、四十八名全員がさんせいのもとに、「ビン集めをしてワリスマスの会をやったつもりで、年内歳末助け合いの運動に協力しよう」ということ、決定しました。

ほんとうに少ない金額ですが協力したじと思えますのでお受けとり下さい。(原メのままで)

佐井小学校六年一組

学級会長

品田

裕

ビン集めで得た五百円

こまっぺている方へさし上げて下さいと四年一組の皆さんが役場へ届けました。

担任の松尾先生は、

子供達も自主的に実行したものです。少ない金額ですが子供達の気持を生かしたいと思ひ届けさせましたと語っています。

あわただしい時こそ

(消防係)

火に注意 火には十分気をつけましょう

をつけましょう

○あぶがたいぐとはやめよう。

ストーブのたきつけに石油・ガソリンはつかわない。

こたつのかけっぱなしはしない。

病人など体の不自由な人、子どもをこたつにゆかせたまま外出しない。

石油ストーブなどは説明書をよく読んで安全を取あつかいをする。

油を補給したり、移動させたりするときは必ず火を消してからにする。

タバコの吸いながらは消してからする。

○つこうして危険を大きくそう。

火のまわりはいつともキレイにし、燃えやすけものは近くに置かない。

暖房器具はいつも点検し、破損、故障はすぐ修理しておくこと。

ストーブのえんとつはよく調べ、ヒビが入ったり破損してはた、すぐとり

かえること。

電気器具を使用したあとはスイッチを切り、コンセントからははずすこと。

火の元 確認を習慣づける

日記の最後に、火の始末を書き込む習慣をつけ、みんなを守り。

ねる前と外出するときは、もう一度火の始末をたしかめる。

ガスの元せんは必ずしめる。

万一の事故に備えて

バケツ一杯の水と消火器を用意する

非常口を設け、二階以上はなわばし、ロープを用意する。

貴重品などはいつでも出せるように準備し、出す手順を考えておく。

役場の年末年始について

十二月二十八日 ぐ用納め

十二月二十九日 まで休み

一月三日

一月四日 ぐ用始め

佐井村民生委員がまじりました

去る十二月十日佐井村研修所において
 了許令交付ならびに解取の皆様に感謝
 状がおくられました。

新民生委員は左記の通りです

田名武勇 岡本勝雄
 館勝政太郎 加藤正吉
 内藤清美 樋口ヨシ
 芳賀幸吉 番田トシ
 宮木角二 横浜清
 大坂浅次郎 宮川忠
 坂井文雄 石沢みさ
 渡辺みさ 高久魚ノ

厚生大臣感謝状

県知事感謝状

内田友次郎
 田中 巖
 篠村重太郎
 奥本 里魚
 野村 市郎
 内田友次郎

佐井村民生委員推せん会

法条による選出区分	氏名	委嘱年月日	備考
1 議会議員	今与之	40.10.6	文教厚生委員長
2 民生委員	田名武勇 横清	〃	民生委員 総ム 〃 副総ム
3 社会福祉事業の 実施に關する者	三戸きみ	〃	婦人会長
4 町村区域を単位 とする社会福祉 関係団体の代表者	石沢多佳樹	〃	佐井保育園長
5 教育に關係ある者	太田俊勇	〃	教育長
6 関係行政機関 の職員	宮川忠	〃	厚生係長
7 学識経験者	伊藤三郎 石沢み	〃	佐井中学校長 元、婦人会長

田中 巖
 篠村重太郎
 奥本 里魚
 野村 市郎
 加賀亀水重
 加藤 長作

(厚生 宮川)

行政監察局からのお知らせ

再婚後離婚した戦争未亡人の年金

あなたや、あなたのお知り合いの中で、つぎの話のようなめにあっている方はありませんでしょうか。

これは、再婚した戦争未亡人で昭和二十七年四月二十九日まで既婚した人は遺族年金がもらえるという話です。

尾高さんは戦争で夫をなくしました。将来の生活を心配した人々のすめもありまして五年後再婚しました。しかし、その結婚とまぐじかず、結婚生活二年後、昭和二十七年四月一日に離婚をしました。

尾高さんはその後独身ですが、病身の妹を面倒を見ている関係で家計が苦しく、たまりかねて、最寄りの行政相談委員を尋ね何とかして戦死した夫の年金を支給して頂く方法は無いものでし

ようかとあつせんを申し出ました。

このような話に限らず、役所でよくかしてもらえないものかどうしようかあなたの疑問や困りごとには、御遠慮なく、行政監察局へ、街の行政相談委員にお申し出下さい。

いまの話は次のように解決されました。

申出さうけた行政相談委員は直ちに行政監察局にこの旨を報告し、報告をうけた監察局は、昨年改正になった遺族等保護法によれば「昭和二十七年四月二十九日まで既婚を解消した人として一定の条件に合えば遺族年金がもらえることになっていたので、そのことを相談委員にくわしく連絡し、相談委員に連絡し、相談委員は、尾高さんの申請手続きを指導しましたので、その結果、尾高さんは年額七万一千円を支給されることになりました。

〇これは、この町の話ではありませんが、行政監察局も町の行政相談委員も無料で、しかも秘密をまもって、こ

のよりに相談のつてく収ます。
明るい生活をおくるため、大いに利用
いたしましよ。

× × × × × × × × × ×

これは一つの例ですが、あなた方と交
にかあつたら委員の方へ申出て下さい
。佐井村で日平均一件ぐらいの割で
相談にきてあります。

佐井村の行政相談委員は奥本静一氏で
す。

発明標語募集

主催 発明協会青森県支部

課題

発明が産業の発達および国民生活の
向上に貢献し、それがいかに重要であ
るかを普及する目的の達成に役立つ標
語

締切

昭和四十年十二月二十五日

送付先

青森市長島一（青森県庁商工課内）

発明協会 青森県支部

発表

昭和四十一年一月下旬 入賞者に通

知する。

褒賞

優秀賞々状（副賞五千円）三点

佳作賞々状（副賞千円）十点

募集規定

役場三番窓口にあります。

皇宮募集に関する座談と映写の 開催について

開催について

日時 昭和四十年十二月十三日

午後一時～午後四時三十分

開会

地元市町村長あいさつ

青森地方連絡部あいさつ

青森地方連絡部説明

質疑応答

映写上映

ご多用のことゝ存じますが、当日は
多数ご参加下さるようお願ひ致し
ます。

（総務 樋口）

部 落 便 り

(磯谷部落)

磯谷小中学校

優良ごとき銀行。として

表彰されました!!

去る十二月六日、県農業会館大会議室
において、県下の優良ごとき銀行の表彰
式に二十六校の代表が集まり盛大な式
典が行なわれました。下北郡より磯谷
小中学校と勝野沢小中学校が表彰の栄に
よくしました。

磯谷小中は親組合を磯谷漁業協同組
合として、生徒会貯金部が中心となり
長い期間貯蓄について努めの報いが、
前回(四十年十月六日)の県信連の表彰
今回の県知事表彰となつたものと思
います。

当校は週の予定行事の中にも毎週水
曜日を貯金日とし、金額の多少を問わ
ず全校皆貯金というすばらしい効果を
あげています。

珠算検定 (磯谷小中学校)

郡下でと珍らしい成績

去る十一月二十一日実施した珠算検
定の結果、左のようにな立派な成績を挙
げました。

受験成績

級 別	受験者数	合格者数	比率
三 級	七名	七名	一〇〇%
四 級	六名	六名	一〇〇%
五 級	一〇名	一〇名	一〇〇%
六 級	一七名	一四名	八二%
七 級	一〇名	五名	五〇%
八 級	七名	四名	五七%

以上のようになり、三、四、五級の合格率は
他に類をみない、恐らく郡下でも珍ら
しいケースとして特筆すべきでしょう。
浅井校長先生は、非常によい成績で
よろこんでいます。中学校生徒として
無級の者は、在籍四六名中わずが四名
です。ので次期検定には中学生全員に級
をとたせたと語っています。

青年健全育成市民運動の二つの柱として、家族全員が協力し理解し

あい・明るく家庭をつくりましょう。

家庭は家族みんなの「あい」の場であるとともに子どもたちの教育の場であるので、明るい豊かな教育環境としての「よい家庭づくり」は望ましく、親子関係の確立と、子どもたちの人間形成に役立つものである。このため毎月一回、オミ日曜日を「家庭の日」とする。

家庭の日のすすめ方

1. この日は、家族全員がつとめて顔をそろえるようにする。
2. 家族のだれかが都合が悪くてその日のプランが持てなくて夕食後のひとときを「家庭の日」の時間として過ごすようにする。
3. 家庭の日は次のようなプランを持つようにする。
ア、家族全員の話し合いの場をつとめて一日の生活の中で子どもと家族の話し合いの場をつとめてみる。
イ、家族全員の楽しみを分かちあう。
ウ、家族全員が協力しあうこと。
エ、家族全員がお互いの立場を理解し、はげましあい、協力しあうようにする。

エ、家族の文通をすすめること。

遊学中の子ども、出稼ぎにでている人、この日には愛の家庭便りを出す日とする。

また、出稼ぎ先からも留守宅に便りを出すようドライブなどのものである。

郡下各町村婦人研修会開催

去る十一月十六日、佐井研修所において婦人研修会が開かれ、当日は各町村からの代表百名参加して、婦人学級の運営発表とこれに対する討議を行ひ、午後三時閉会しました。

講師

下北教育事務所主事 二木浅光先生

花田一先生

加賀の先生

青森県社教主事 山田たけ子先生

発表者

○ 生産学習二年目を迎えて

風間浦村下風呂婦人学級代表

村田つた氏

○ 川内町田野沢婦人学級の運営状況

川内町田野沢婦人学級代表

○ 東通村石持婦人学級の現況

東通村石持婦人学級代表

杉本すて氏

○ 佐井村泉田婦人学級の運営について

佐井村泉田婦人学級代表

留婦人学級の発表内容

1 目標

(1) 教養を高め、心身共に明るく健康な生活を送る。

(2) 留守家庭の健全な家庭生活と子どもの成長をはかる。

2 課題について

(1) 子どもとの躰と家庭教育

(2) 生活の実際化をはかるための学習内容

(3) お互いの考えを話し合い、共通理解に基づく仲間づくり

3 今までの過程

○ 講演（講義）

3 回（西三名）

○ 料理

2 回（七四名）

○ 生花

3 回（七三名）

作業をする学習内容には積極的に参加し活気がある。

4 学習の成果を反省して

(1) 講義をききながら傾向がある

(2) 各町村代表

(3) 各町村代表

(4) 各町村代表

- (2) 発表力がなく話がま、まらぬ
- 3 時間を守らぬ
- 4 年令にずれがある(20代く50代)
- 5 乳のみ子があつたり、留守番があついで出席できない
- 学習したものを家族に伝達するなど、生活に反映させる意欲がみられる。
- 講義の中より、家族の和、封建制等自分のものを見出し、反省し、考える態度が芽生えた。
- 明るく雰囲気のみられるようになった。
- 習いたいもの
 - くず糸を利用した弁当袋。
 - 帽子づくり。
 - ミシン講習
 - 洋裁の基礎
 - おやつ作り
- 今後のすすめ方
 - 話し合いの過程に出た問題を一人一人真剣に考える。
 - 人前で話すことが不得意なので、このことと一歩一歩解決していく。

○ 実際は役員 内容を多くとり入れながら一貫した学習課題をやっていく。

協議会をかえりみて

教委 太田

去る十一月十六日佐井村において、郡下婦人学級研究協議会が開催されたが各町村より代表百余名にのぼり盛会裡に終るまでできた。

当日は石持、下風呂、田野沢、原田の四婦人学級から貴重な研究発表がなされ、今後各婦人学級の歩みにより参考にしようと思ひます。

最近婦人の研修の場が多くなりましてが、おかあさん方が積極的に参加する様になりました。これは大変よろこばしいことです。この度の発表内容を見ましても地味に、しかも地域に密着した学習内容でありまして、自分達の身のまわりから一歩一歩その活動を展開していただきます婦人学級のありかたとしては大変よいことだと思ひます。村内の婦人の皆さん、学級の開設の時は進んで参加するようにして下さい。

戦没者等の遺族に

特別弔慰金を支給

戦没者等の遺族に対する特別弔慰金支給法は、昭和四十年六月一日法律第百号を以て公布されました。

1. 支給の対象者

戦傷病者戦没者遺族等援護法による弔慰金の受給権者へ弔慰金受給権者が四月一日現在、死亡したなどの場合は、今まで権利のなかつた子などに受給権ができません。ただし、今年四月一日現在、同一の戦没者について、公務扶助料、遺族年金などの受給権がある場合、またほか弔慰金を受けける権利を有する者がいる場合は該当しません。また、戦没者の配偶者で、遺族以外の者と婚姻している場合は、条件によつて該当する場合と、該当しない場合があります。

2. 特別弔慰金の額

支給額 三万円

十年以内に償還する記名国債（無利子）で交付されます。

3. この法律は本年四月一日から適用されます。

4. 該当者は市町村役場で請求手続をして下さい。
(母子生 宮川)

昭和四十一年度訓練生募集

(青森林業総合職業訓練所)

○専門訓練（職種）

機械・無線通信・電気機器修理・自動車整備

○転職・中高年令者訓練（職種）

機械・木工・電気機器修理・自動車整備

整備

○技能者の幹部になるために専門訓練を受けよう。

○転職を考えている人は、安定所の入所指示を受けて転職、中高年訓練を受けよう。

入所生には、たくさんの特典があります。入所案内は役場にありますからご相談下さい。

連絡員の方へお願い

お忙がしいところ、レフもご協力下さいましてありがとうございます。
 さて、承知のとおりに役場では回覧を
 して、いろいろなことを周知するの
 すが、この回覧に回覧されたいた
 一部の方から苦情をいたされてお
 ります。
 いろいろと事情もありませんが、
 今後、早く確実に回覧できますよ
 う何分のご配慮をお願い致します。

新有権者の感想文募集

主催および後援

- 主催
- 自治省
 - 都道府県選挙管理委員会
 - 明るい正し選挙推進全
国協議会
 - 財団法人公明選挙連盟
 - 日本新聞協会
 - 日本放送協会
 - 日本民間放送連盟
- 後援

感想文の内容と標題

○ 民主政治とくに選挙に対する新有権者としての自覚を内容とするもの

標題自由

○ 枚数

二百字詰原稿用紙十枚以内または
四百字詰原稿用紙五枚以内

○ 志願資格

昭和二十年一月一日から同二十一年十二月三十一日までの間に生れた者。
 詳細については役場三番窓口で説明致します。
 (選挙 興本)

共同募金にご協力下さいまして

ありがとうございます。

本年度の募金目標額七万三千七百円のうち、十二月二十四日現在で六万一千七百三十五円の募金をあげてお
 ります。今後ともよろしくお願
 い致します。
 (係 宮川)

興本様より原稿をいただきまして
 紙面の都合で掲載できませんで
 した。紙面におわび致します。
 (中村)

婦人研修会をおわって

佐井婦人會

三戸きみ

去る十一月十六日、当村青年研修所で下北部の婦人学級研修会が開催されました。各市町村の研修される婦人の出席は予想以上で会場は満員の盛況でした。向会に先立ち佐井村太田教育長の挨拶につづきまして午前中は下北部青年事務所二木先生の御講演と国内研修に参加した佐井婦人會奥本副会長の発表があり、午後から田野沢、下風呂、石持、原田の各婦人学級の発表がありました。午後三時閉会しました。

佐井村でも昨年連合婦人會が結成されましたから本村の婦人はどっどっどといろいろな方面に磨きをかけて他町村の婦人にまけなさいよな婦人としての心構えをまたなければと思ひました。そして子供を守り、村を守っていかなければと強く心に感じました。



小マグロのはえなわ漁業

(県漁政課)

本県のマグロ一本釣漁業は、津軽海峡・とくに大間町、三厩村方面で行なわれてはいますが、はえなわ漁業はあまり普及していません。和歌山県では2.5トン級の漁船で小マグロはえなわ漁業が行なわれておりますので、この漁法を紹介します。

1. 漁具の構造

○ 浮子：ビン五経5〜6寸

○ ボンデン竹：径1.5〜2寸、1.5ひろ

〜2ひろ

○ 浮子なわ

×レモナ105〜117本

へ三本合わせ〜5〜8ひろ

幹なわ

×レモナ105〜117本

へ三本合わせ〜1鉢180

〜200ひろ

枝なわ、クレモナ105〜117本

へ三本合わせ〜5〜6.2ひろ

釣針 3.6〜2.8寸

間隔 25 ～ 35 ひろ

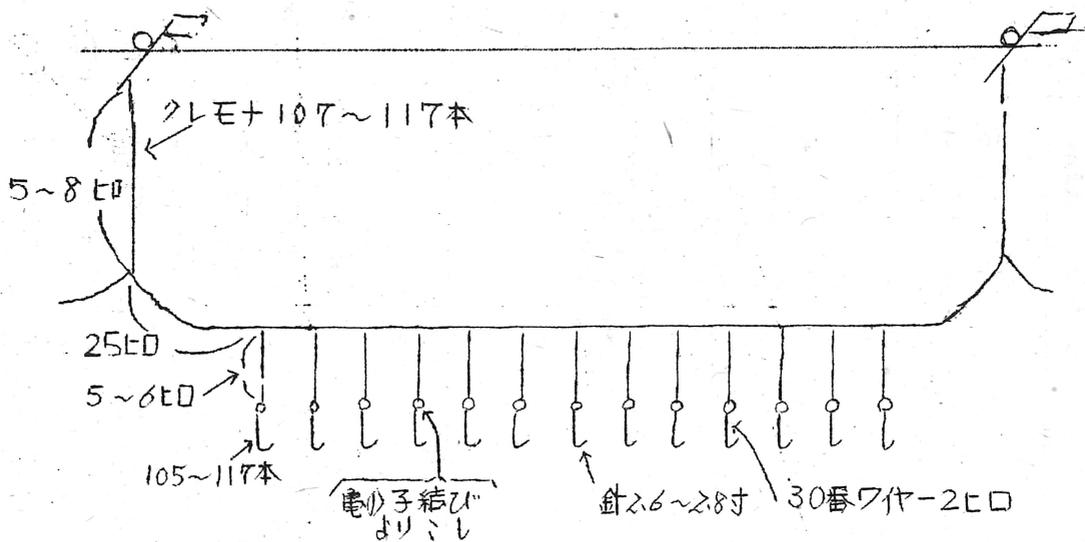
投交わ枝数は2 ～ 3 トンで40鉢
- 00鉢 1・200ひろへ5本づけ
でる00本し程度です。

別図は和歌山県で行なわれている漁
具の構造です。幹交わは化学染料でク
チ色へ赤銅色に染色し、枝交わはピ
ンク色に染める。揚交わのときは交換
用枝交わを用意して、魚がかかった場
合は新しいものととりかえます。

漁獲対象となる小マズロは、生餌を
好み、とくにスルメイカ、サバがよ
とさ水でいます。生餌がないときは、
冷凍サンマなどを使用してします。漁
法は、3人のり漁船では1人が操舵し
2人で作業を行なひ、投交わは船尾、
揚交わは船の中央部より舷よりの場所
で行なひます。日の出時枝交わを開始
し、正午ごろ揚交わしてします。

この漁法へ別図参照へは和歌山県か
ら導入した技術ですが、本県はマズロ
漁期にスルメイカが大量に水揚げさ
るのですみら、生餌にするはえなわ漁
業は大きな期待がもたれます。

別
図



冬の交通事故を防ごう

県警警察本部

例年雪の降り初めは大きな交通事故が発生してします。事故の原因のほとんどは道路が凍結しているため車両がスリップして起っているのです。なかには寒いので、熱かんで一杯飲んで車を運転して事故を起こしている不心得者もあります。

また歩行者も寒いので先を急ぎ道路にとびだして自動車にはねとばされてくる例もあります。冬期間の交通事故は死者や重傷者を出す大きな事故に交りますので、みんなが注意しなれば交りません。

特に自動車などを運転する人は、次の点に注意して下さい。

1. 車輪には必ずすべり止めをつけ、安全な速度で運転をすること。凍りつた道路では制動距離が夏の三倍も長くなることを忘れては交りません。
2. 歩行者は防寒具を着てばうし、や

頭きんをかぶっているので、音に対する注意カも弱く動作もにぶくなつてきます。相当なきぶりから減速することを知慣づけてください。また歩行者も寒いからといって左右の確認をしなかつたり、小走りに道路にとびだすのは危険です。運転者も歩行者もみんなが注意し合つて恐ろしい事故を防止することに、協力下さい。

昭和四十一年

佐井村消防団 出初式

〇オ一分団——オ五分団

一月四日 午前九時より

大佐井、仲町で開催

〇オ六分団——オ八分団

一月六日 午前九時より

福浦部落で開催

火の用心

成人になる人たちと

国民年金

(国民年金課)

一月十五日は成人の日です。

日本国民は、二十才になると法律のうえでも大人として一人前の扱いを受け、政治に参加する権利も与えられて実社会にスタートすることになるわけです。

しかし、ここで本当に大人の仲間入りをするためには、もう一つの大事な条件のあることを忘れてはなりません。それは、国民年金の加入者になるということです。

国民年金は、二十才から六十才までの人で、厚生年金や各種の共済組合などに加入していない人必らず加入しなければならぬ制度で、毎月わずかなかけ金で、年とったとき、病氣やけがあるいは死亡とじったときの生活を保障しようとするのです。

若いうちは、将来のことについて、あまり真剣に考える余裕がなにかと知

れませんが、病氣やけがはいつ起るかわかりません。

成人の日を機会に、もう一度、国民年金の趣旨を考えてみる必要が有ります。

そして、みなさんが自分から進んで加入の届けをされるよう、役場ではおまちしております。

昭和四十一年度

事業部 現業職員募集

要項

勤務地

東京都千代田区永田町一丁目

全国町村会館事業部

資格

中卒（既卒業者可）十八才迄

給与

1. 中卒の場合の月給一三・九〇〇円

一ヶ年以上勤務者には年一回の昇給及び四ヶ月分以上の賞与支給

給

その他くわしいことは役場三番窓口でお聞き下さい。

冬と脳卒中

(関係係)

三分間に一人の割合いで死ぬ

食餌でふせぐ脳卒中の食事四原則

日本では三分間に一人の割合いで死んでいくといわれます。庄井でも述べろなくなっているうちのほとんどが脳卒中が原因になつていっているようです。しかし生活態度、食事の改善など、日常の心がけひとつで大事に至らないうです。そこで食餌で防ぐ脳卒中をおしらせいたします。

1. 糖質はなんなどの炭水化物をへらし、牛乳、タマゴ、魚、畜肉類など良質のたんぱく質をとること。

2. 塩分を取りすぎないの最も大切、なげなく食べているおしんこ、味などは塩分が多く含まれているから注意すること。

たゞし酢を使うのは有効です。

3. 肉の脂身、バターなどの動物性脂肪より、植物性脂肪のてんぷら、いためものなどの型で摂取すると便利で

4. ビタミンを充分とること

野菜、くだものなどを生の形でとるのが望ましい。

そして四十才になつたら若い気をおこさず生活のテンポをおとすこと。

四十く五十才の十年間がそれから以後の老年の生活を左右することをあきらめなく。

以上気をつけて元気にこの冬をおすごし下さい。

あとがき

月日の立つのは早いもので今年もおしせまつてきました。

皆様にはお正月の仕度に向かふと心忙がしい毎日をお過しのこと、思います。

公報も二十五号を数えました。いつぞ粗末な編集で恐縮して申す。

来年は今年の反省に立つて幾らかでもお役にたつよう努力したいと思ひます。

楽しいお正月をお迎え下さい。

編集者